

第177回 秋季大祭

感謝の真を捧げ、未来へと繋ぐ希望と喜びに

昨年秋は大型台風の直撃により、本年春は新型コロナウイルス感染症の影響により代表者のみの参加で行われた大祭式典が、今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、人数制限という形であったが10月10日、11日に無事に挙行された。



すべての生命に感謝して萬霊大供養を厳修



岡野理事長導師のもと、萬部御法楽が営まれた(9日)



式辞を述べる岡野理事長

台風14号接近で開催が危ぶまれる中、10月9日、午前9時30分より太神社殿前にて大祭奉告祭が執り行われ、岡野英夫理事長はじめ本部常任理事以上の役員が参列した。太神様前の儀では、祝詞を奏上した後、岡野理事長、渡辺孝彦顧問、木村正則常任理事が玉串を奉奠し終了となった。続いて、五輪宝塔前の儀では、岡野理事長が敬白の文を奏上、さらに御霊地各所を参拝した。

午前10時50分から五智如来堂にて、岡野理事長が導師となり萬部御法楽が厳粛に執り行われた。

大祭式典は、10日は台風の影響による雨の中で、翌11日は汗ばむような好天に恵まれる中での開催となった。

昨年の秋季から今季までの支部設立並びに継承した支部長は、全国を代表して支部旗の入場行進をする予定であったが台風の影響で中止となり、支部名のみ紹介となり、おみたま櫃奉迎安置の儀、第2部直会も取り止めとなった。

午前8時30分より、お山内5カ所に

設置した受付で検温、手指の消毒、マスクの確認を行った。会場は、ソーシャルディスタンスのために間隔を空けて、椅子席が設けられ、新型コロナウイルスの対策が整えられた。

午前11時、国歌、大祭の歌を斉唱、続いて、拝礼行事、尊者のみ声拝聴と進んだ。その後、萬霊大供養を厳修し、般若心経3巻と共に万物万霊に感謝の祈りを捧げた。

岡野理事長は式辞で、新型コロナウイルスによる経済難や社会的混乱が生じる中、新しい生き方を模索している今の日本や世界の状況に触れ、現代は霊性の浄化や魂の活性化が必要と強調し、「金剛さまのご教示をしっかりと心にとめ祖先のご加護と導きを受けながら、必ずやこの苦難を乗り越え、素晴らしい再出発の歩みを進めるように精進いたしましょう」と述べた。

来賓祝辞では、三宮幸雄北本市長からのお祝いのメッセージが代読され、京都・御寺泉涌寺の上村貞郎長老猊下から「工



検温、消毒を行う参加者

夫をすること、それを実行していただいたら、良いことが必ずまいります。物が豊かにある現在、人はあまり工夫をしなくても生きられる時代です。工夫は進歩ですからたくさん工夫をし、今のコロナ禍を克服してください」との事前に頂戴した音声メッセージが会場に流れた。

今回、人数制限したことにより、自宅からも参加できるようにとインターネットを通じて大祭の様子がライブ配信され、東京ブロック青年部OBがスタッフとして協力した。なお、ライブ配信動画は、解脱会ホームページ会員専用ページから視聴できる。

新支部長研修・支部認証式

新支部長が御霊地に集う



令和2年秋季新支部長研修が9月27日に御霊地・研修センター4階ホールにて開催され、今秋季大祭で認証された新支部長ならびに、コロナ禍のために同研修の受講が延期された春季大祭で認証を受けた新支部長が共に研鑽した。

研修は、従来よりも時間が短縮され濃密な内容となり、拝礼行事の後、岡野英夫理事長が「支部長の役目・心得」をテーマに講話。その中で「金剛さまは、自己反省して靈性が目覚めるよう自ら律することを強調された。靈性の進化とは、人格向上のこと。支部長は金剛さまから与えられた役目。金剛さまの心を心として神仏に祈れば、大きな力が授かる。支部長は人格向上に努め、会員の魂が覚醒できるように支部を自己反省できる場にしてほしい」と述べた。

次に宮坂保徳教務局長が「支部運営と活動」をテーマに、支部長と会員が一体となって金剛さまのみ教えを実践していく大切さを講話した。

続いて新支部長たちは、「諸札の扱い方と心得」「支部の実務」をテーマに学び、終礼行事の後、会員各家ならびに参加者各家の先祖供養を厳修した。

この後、従来ならば大祭時に行われる支部認証式が、新型コロナウイルス感染防止のために予定を変更して同研修終了後にお浄めの間に開催された。

拝礼行事に続いて、岡野理事長から秋季大祭で認証された新支部長たちへ「辞令」が手渡され、さらに、「支部用御祭神」の下付、「御五法・御秘法」と「支部旗」が授与された。

挨拶に立った岡野理事長は、「コロナ禍の中でも智恵と工夫を重ねながら、会員を先導してほしい」と、新支部長たちを鼓舞した。

本大祭にて認証された名誉支部長・新支部長

名誉支部長

支部設立支部長

支部継承支部長



東京7・川崎大師
重田 隆



名1・名古屋西味鏡
近藤 園子



沖繩・沖繩うるま
瑞慶山 良吉



沖繩・沖繩うるま
瑞慶山 良哲



東京4・目黒三谷
草場 ヌイ子



東京7・川崎大師
小野 剛



名1・名古屋西味鏡
近藤 竜弘



大阪・大阪松虫
永田 秀次



和歌山・海南阪井
松島 活世

海老名萬靈魂祭塔・秋季大祭

地域の発展のために



好天に恵まれる中、海老名萬靈魂祭塔の第167回秋季大祭が9月27日に開催された。今回は、新型コロナウイルスの影響で行事内容が縮小され、本部から木村正則常任理事が出講し、神奈川教区の役員、支部長代表の14名が参列した。

式典では、木村常任理事が諷誦の文奏上、福井恒明神奈川教区長の先達による真心からの天茶供養を厳修した。

この塔に鎮まる多くの御靈魂が共に社会、地域の発展のために働かれることを参加者一同心より祈願してつつがなく式典が終了した。

第140回解脱金剛御生誕祭について

本年は新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら下記の通り斎行いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

■日程

11月28日(土) 午前11時開会

■リボン(参加章)

参加者は予め配布されたリボン(参加章)を付けてご参加ください。

■受付

受付はお山内で午前9時より行います。リボンの確認・検温・手指の消毒等を行います。

■記念品

記念品は、お山にて参加者各個人に配布致します。

■会場

会場は全員椅子席で自由席となります。うどん及び飲食を伴う接待はありません。

■宿泊及び食事

宿泊及び食事の申込み受付は行いません。

■駐車場

(バス): 第3駐車場
(自家用車): 第1・2・4駐車場・東駐車場(旧研修会館)
※ 上記以外の場所及び路上の駐車はお止めください。



岡野理事長が慶讃文を奏上(第139回御生誕祭)

■ライブ配信

式典の内容はライブ配信で視聴できます。

■代参感謝

不参加の方は代参感謝をお捧げしましょう。

■献灯のお申込み

支部にお申込みください。

献灯感謝 1口: 500円

(お一人何口でも申込できます)

献灯日時 11月28日(土) 午前8時頃より
問い合わせ先: 総務部 TEL03-3353-2191